

2017年5月
No.17-087a(山)※1

「ヘリコバクター・ピロリ培養同定」 検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、標記項目の自社検査を開始することとなりましたので、ご利用いただきたくご案内いたします。

自社検査化により、所要日数が短縮され、培養同定後は必要に応じて薬剤感受性試験の追加も可能です。

なお、この度の変更に際し、当該項目のご依頼方法も変更いたしますのでご留意願います。

当社におきましては皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽を重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほど宜しくお願ひいたします。

敬具

記

■対象項目/変更内容

●[9024] ヘリコバクター・ピロリ (総合検査案内 171 頁掲載)

変更内容	新	旧
ご 依 頼 方 法	微生物検査依頼書 ・検体材料:「消化器-224:生検材料」 ・目的菌:コメント欄に「目的菌コード 000040:H.ピロリ」と記載 ・検査項目:その他項目欄に「[9019] 嫌気培養のみ(消化器)」と記載※1※2	微生物検査依頼書 ・[9024] ヘリコバクター・ピロリ
検査材料	胃・十二指腸 生検組織	
実施料	180点	- (180点)
所要日数	3~7日	6~12日
備考	専用輸送用培地(HP 培地)(容器番号:45)※3を用いて冷蔵にてご提出ください。	
検査場所	キューリン 本社ラボ	LSI メディエンス(→1)

※1:35℃、酸素5%、二酸化炭素10%の環境下で最長5日間培養し、陽性の場合は同定後速やかに報告いたします。

※2:培養同定の結果、必要に応じて薬剤感受性試験を追加可能です。クラリスロマイシン(CAM)、アモキシシリン(AMPC)、メトロニダゾール(MNZ)、ミノサイクリン(MINO)、レボフロキサシン(LVFX)のMICを測定いたします。

なお、上記の所要日数は、薬剤感受性試験の日数を含みません。

※3:専用輸送用培地(HP 培地)(容器番号:45)の販売につきましては、弊社営業担当者へお問合せ下さい。

■変更期日

●2017年6月1日(木)受付日分より

以上